



漢方製剤

モリシンニョウA

(竜胆瀉肝湯エキス製剤)

第2類医薬品

特 徵

モリシンニョウAは、竜胆瀉肝湯（りゅうたんしゃかんとう）という漢方薬のエキスを飲みやすい顆粒剤にしたもので、本剤は、比較的体力があり、下腹部の筋肉が緊張する傾向のある人で、排尿のたびに痛んだり、尿がすっきり出きらない感じ（残尿感）があって、すぐにまたトイレに行きたくなるとか、尿が濁ったりして不愉快な思いをする排尿時の症状や、またこしけ（おりもの）に効果があります。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)
次の人は服用しないでください。
生後3ヶ月未満の乳児。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
 - (4) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

| 関係部位 | 症状 |
|------|------------|
| 皮膚 | 発疹・発赤、かゆみ |
| 消化器 | 食欲不振、胃部不快感 |

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

| 症状の名称 | 症状 |
|------------|--|
| 間質性肺炎 | 階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。 |
| 肝機能障害 | 発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。 |
| * 腸間膜静脈硬化症 | 長期服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しからわれる。 |

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
下痢
4. 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
- * 5. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能又は効果

体力中等度以上で、下腹部に熱感や痛みがあるものの次の諸症：
排尿痛、残尿感、尿のにごり、こしけ（おりもの）、頻尿

用法及び用量

次の量を食前または食間に、水またはお湯で服用してください。
(食間とは食後2~3時間を指します)

| 年齢 | 1回量 | 1日服用回数 |
|-----------|------|--------|
| 成人（15歳以上） | 1包 | 3回 |
| 15歳未満7歳以上 | 2/3包 | |
| 7歳未満4歳以上 | 1/2包 | |
| 4歳未満2歳以上 | 1/3包 | |
| 2歳未満 | 1/4包 | |

<用法及び用量に関連する注意>

- 1 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- 2 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させてください。

成分及び分量

本剤3包（1包2.0g）中に、次の生薬から抽出された竜胆瀉肝湯エキス2.5gが含まれています。

| | | | |
|------------|------|-----------|------|
| シャゼンシ（車前子） | 1.5g | トウキ（当帰） | 2.5g |
| オウゴン（黄芩） | 1.5g | サンシシ（山梔子） | 0.5g |
| タクシャ（沢瀉） | 1.5g | カンゾウ（甘草） | 0.5g |
| モクツウ（木通） | 2.5g | リュウタン（竜胆） | 0.5g |
| ジオウ（地黄） | 2.5g | | |

添加物として、乳糖、トウモロコシデンプン、ステアリン酸マグネシウムを含有しています。

保管及び取扱い上の注意

- 1 直射日光の当たらない温氣の少ない涼しい所に保管してください。
- 2 小児の手の届かない所に保管してください。
- 3 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります）
- 4 1包を分割して服用した残りは、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。

●本剤は天然の生薬を原料として製造していますので、製品の色や味等に多少の差異が生じることがあります。効果には変わりありません。

本剤についてのお問い合わせ先

大杉製薬株式会社 医薬情報部

〒546-0035 大阪市東住吉区山坂1-8-6

電話（06）6629-9058

受付時間 10時から17時まで（土、日、祝日を除く）

大杉製薬株式会社

大阪市阿倍野区天王寺町南1-1-2